

<テーマ>

自閉や関連する特性をもつ子の積極的参加・学習 を支えるために私たちにできること



<企画趣旨>

子どもがうまく活動に参加したり学習したりするのが難しいときに、子どもの行動を変えようとするのではなく、「なぜ」と問うことで学習環境や大人の関わり方を変える必要があります。本セミナーでは、自閉の神経科学の理解やコミュニケーション段階に応じて学習環境や大人の関わり方を整え、子どもたちの積極的参加・学習（アクティブエンゲージメント）を支えることについて詳しいエミリー先生にお話していただき、明日からの実践につなげていきたいと思えます。「子どもと大人が相互に変容していく」支援の在り方を考えます。

<キーワード> active engagement、ニューロダイバーシティー、情動調整

<p>1 日時 2024年8月16日(金) 13:00~15:00 (12:45から入室可)</p> <p>2 実施方法 オンライン (Zoom・同時通訳)</p> <p>3 参加費 3000円</p> <p>4 対象 特別支援教育に関わる方 (教員、保護者、研究者、学生、 放課後デイサービス等の関係者) *SCERTSモデルに関する知識の 有無は問いません。</p> <p>5 ファシリテーター 深澤雄紀(特別支援学校教員)</p> <p>6 おすすめ書籍 「自閉 もうひとつの見方 ~これが私だと思えるように~」 (福村出版)</p>	<p>講師紹介 (Presenter Bio)</p> <p>Emily Rubin, MS, CCC-SLP (米国音声言語聴覚士協会認定言語療法士) SCERTS モデル共同開発者</p>  <p>専門家向けの研修を提供している「Communication Crossroads」の管理責任者です。イェール大学で講義を担当し、自閉や発達障害のクリニックやアメリカ言語聴覚士協会の自閉に関する専門委員会のメンバーでもあります。現在、世界各国で社会性や情動の発達支援の教育プログラムを提供し、子どもたちのアクティブエンゲージメントを支えるためのコンサルテーションを行っています。</p>
--	---

<申し込み方法>

- 1 右のQRコードを読み取りフォームに必要事項を記入してください。
- 2 参加費を以下にお振込みください。
ゆうちょ銀行【店番】238【預金種目】普通【口座番号】5942994
フカザワユウキ
- 3 ご入金を確認後、zoomのアドレスを送ります。

<お問い合わせ>

主催：SCERTS 研究会 西山剛司 メール：2024seminar@scerts-west.com

締め切り：2024年8月13日(火)

